



新型コロナウイルス感染防止対策として飲食店を支援

二酸化炭素濃度測定器を無償配布します

区は、新型コロナウイルス感染防止対策として、「換気の悪い密閉空間」で適切な換気が行えるように、区内の飲食店・区立施設へ二酸化炭素濃度測定器約 5,000 台を 3 月末までに無償配布します。

本件に係る費用を盛りこんだ補正予算（第 13 号）が、本日の区議会臨時会で可決、成立しました。

これまで区では、コロナ禍においても飲食店をはじめ中小事業者が営業を継続できるよう、「杉並商店街応援キャンペーン」事業への助成、新ビジネススタイルの導入を行う事業者への助成に加え、7 月には区内飲食店等へ新型コロナ用の消毒剤を配布するなど様々な支援を行ってきました。

現在、区内における新型コロナウイルス感染症の新規陽性者数は、低い水準で推移していますが、新たな変異株である「オミクロン株」の陽性者が都内でも確認されるなど、今後の感染再拡大防止対策が急務となっています。

このことから、区は、第 6 波への対策の一環として、区内飲食店等が適切に換気を行うことができるよう、二酸化炭素濃度測定器を無償で配布することとしました。

配布物	二酸化炭素濃度測定器
配布台数	約 5,000 台
配布先	○区内飲食店：約 4,300 台 今年 7 月に消毒剤を配布した飲食店（廃業した店舗を除く）及びその後開業した飲食店。食品衛生法に基づく許可を受けている店舗のうち、料理店、すし屋、そば屋、レストラン、カフェ、バー、キャバレーなど、食品を調理し、店内で客に飲食させる店舗 ○区立施設：669 台 本庁舎等 50 台、集会施設 227 台、産業振興センター4 台、障害者施設 12 台、高齢者施設 130 台、福祉事務所 19 台、保健所等 25 台、子ども家庭支援センター4 台、児童施設 99 台、教育施設 99 台 ※ 3 密の状態になりやすい会議室等
配布スケジュール	令和 4 年 1 月中旬：業者確定 2 月下旬：納品 3 月上旬：配布開始 3 月下旬：配布完了
経費	4,443 万 8 千円 二酸化炭素濃度測定器購入費 3,975 万 2 千円（@8 千円×4,969 台）、需用費 9 万 5 千円、通信運搬費 36 万 2 千円、配送委託 422 万 9 千円

【問い合わせ先】

危機管理室危機管理対策課：03-3312-2111（内線 1581）

総務部広報課：03-3312-2111（代表）